

仕 様 書

- 1 件 名 東京都立大学南大沢キャンパスで使用する電気の需給（単価契約）
- 2 需要場所 東京都八王子市南大沢一丁目1番 東京都立大学 南大沢キャンパス
- 3 契約期間 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで

4 仕 様

(1) 供給電気方式、供給電圧(標準電圧)、計量電圧(標準電圧)、標準周波数及び電気方式

供給電気方式 交流三相3線式
供給電圧(標準電圧) 60,000 ボルト
計量電圧(標準電圧) 60,000 ボルト
標準周波数 50 ヘルツ
電気方式 2回線受電（予備電力は、本・予備線2回線の予備線で受電）

※予備電線路により供給する場合は、常時利用変電所から常時利用と同位の電圧を供給する。

(2) 契約電力、予定使用電力量

① 契約電力

常時電力 5,700 キロワット

予備電力 5,700 キロワット

※契約電力とは契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。

② 予定使用電力量 20,887,180 キロワット時

（月別の予定使用電力量は3ページによる）

(3) 電力量等の検針

自動検針装置 有
電力会社の検針方法 遠隔自動検針
計量器の構成 電力需給用複合計器(通信機能付、精密級)

(4) 需給地点

需給場所における東京都公立大学法人東京都立大学の設置した縮小型受電設備の終端接続部接続端子と地域を管轄する旧一般電気事業者の施設した終端接続部接続端子との接続点

(5) 電気工作物の財産分界点

(4) 需給地点と同様

(6) 保安上の責任分界点

(4) 需給地点と同様

(7) 電力需給状況について

①過去の電力需給状況について

4～13 ページのとおり。

②各月の力率の推移について

力率は99%～100%で推移している。

(8) その他

- ① 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しており、使用期間中は力率 100%を保持する予定である。
- ② フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- ③ 常用発電設備 1 台 (20kW 太陽光発電) と臨時発電設備 1 台 (29.5kW 太陽光発電) を設置している。臨時発電設備については令和 7 年 3 月 3 1 日まで運用予定である。
- ④ 非常用発電機設備 7 台を設置している。
- ⑤ 東京都環境局が所管する「地球温暖化対策計画制度」に基づく取組の実施及び監督諸官庁 (経済産業省、文部科学省) のアンケート調査依頼等にあたって、CO2 排出係数及び再生可能エネルギーの導入率、窒素酸化物、硫黄酸化物、ばいじん等の電力係数の実績値などの報告を求められた場合は、これらを提出すること。
- ⑥ 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準供給条件による。なお、入札価格の算定に当たっては、力率は100パーセントとし、燃料費調整、再生可能エネルギー発電促進賦課金及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。
- ⑦ 蓄熱割引等の付帯契約は無い。
- ⑧ 供給地点特定番号は、落札者に対して開示する。
- ⑨ 令和 2 年度から令和 3 年度にかけて、1 号館、講堂、2 号館、図書館、学生ホール、国際交流会館、体育館、13 号館、学生寮、多目的広場の高圧受変電設備を更新している。そのほか今後の受変電設備の更新により、南大沢キャンパスで使用する電気使用量が変動する可能性がある。